



高梁市

概要

高梁市は、平成16年10月に旧高梁市、旧有漢町、旧成羽町、旧川上町及び旧備中町の1市4町が新設合併し、新しい高梁市として発足しました。市内にはバス事業者の運行する乗合バスと、市の運行する生活福祉バスが走っていますが、バス利用者の減少、補助制度の改正等によりバス路線に対する市の財政負担は年々増加しています。また、サービスの市内地域間格差の解消や交通空白地への対策なども課題となっています。本調査では、現況調査やニーズの洗い出しを行って、旅客輸送の確保と利便性のさらなる向上を図り、地域の実情に即した公共交通、輸送サービスを構築していくための連携方策を検討して、新たな交通体系の確立を目指します。

○地域公共交通の概要

- ・バス事業者による4条バス路線 36系統
- ・生活福祉バス(みなし4条含む) 24系統
- ・乗合タクシー 玉川、福地地区 2地区
- ・JR伯備線

○地域公共交通の課題

- ・バス利用者の減少
- ・全市的な均衡・公平性の確保
- ・効率的かつ効果的な交通手段への転換

○調査事業の主な内容

- ・現況実態調査
- ・アンケート調査
- ・利用促進策・地域との連携方策の検討
- ・総合連携計画の作成

○策定する地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

市内の交通体系の課題、市民ニーズを明確にし、全市的な均衡・公平性の確保、効率的(経費削減・利用者増)な交通手段への転換の観点から、旅客輸送の確保と利便性のさらなる向上を図り、地域の実情に即した公共交通、輸送サービスを構築する

